



札幌市立大学 専門セミナー

厳冬期の地震災害への備えはできていますか？

「寒冷・雪環境下の災害看護活動で知っておくべきリスクと備え」

【後援：札幌市】

- 概要： 2024年1月1日に能登半島地震が発生し、多くの方が被災されました。北海道においても厳冬期に地震災害が発生する可能性があります。厳冬期の場合、地震による被害に加え、寒冷環境や雪環境に影響を受けるため、災害看護活動では様々なリスクに晒されることが想定されます。

この講座では、厳冬期の地震災害における寒冷・雪環境下の災害看護活動で起こりうるリスクとそれに対する備えについて学びます。講義や演習（グループワーク）を通して、安全で最善な災害看護活動を行うための備えについて一緒に考えてみませんか？

昨年度も開催し、好評を頂いております。

- 対象： 災害看護に関心のある看護職の方（参加条件を満たす方に限ります）

【参加条件】本講座は科学研究費事業（基盤研究C）「厳冬期地震災害における寒冷・雪環境下の災害看護実践マニュアルの開発（24K14168）」の助成を受けて実施します。そのため、演習で検討した内容をマニュアル作成の参考資料として活用することに同意して頂けることが参加条件となります（参考資料として使用する際は個人情報の保護に配慮いたします）。

- 日時： 2026年11月7日（土） 10:00～12:00（受付9:30～）

- 講師： 鬼塚 美玲（札幌市立大学看護学部・准教授、元陸上自衛隊看護官）
尾立 篤子（東邦大学健康科学部看護学科・教授、元陸上自衛隊看護官）

- 会場： 札幌市立大学サテライトキャンパス大会議室
（札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45ビル 12階）

- 資料代： 無料

- 定員： 40名（先着順）

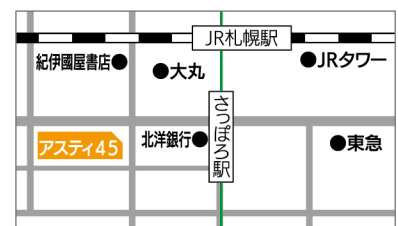
- 受付開始： 2026年9月11日（金）～（受付時間9:00～17:00）

- 申込方法： 必要事項をご記入の上、下記《お申込み・お問い合わせ先》まで
申込フォーム、TEL、FAXでお申込ください。
①講座名 ②氏名（※名簿作成のため漢字・ふりがなをお知らせください）
③住所（市区町村） ④電話番号 ⑤ご職業 ⑥メールアドレス
※お伺いする情報は、参加者名簿（記録用・講師用）の作成、主催者からの連絡・案内のみに利用させていただきます。
※体調不良の方、熱がある方は当日の参加をご遠慮ください。

《お申込み・お問い合わせ先》

申込フォーム、または下記宛先へお電話・FAXにて
『講座名・氏名・連絡先住所・電話番号・職業』を
お知らせください。

※お伺いする情報は、参加者名簿（記録用・講師用）の作成、
主催者からの連絡・案内のみに利用させていただきます。



- 申込みフォーム
https://www.acu-h.jp/sapporo/archives/manabi_share/

- 札幌市立大学サテライトキャンパス
TEL. 011-218-7500, FAX. 011-218-7507

- 札幌市立大学サテライトキャンパス
札幌市中央区北4条西5丁目
アスティ45ビル 12階
・地下鉄南北線さっぽろ駅 徒歩3分
・JR札幌駅 徒歩5分